

生物多様性 神戸プラン 2020 及び神戸版レッドデータ 2010 の改正について

1 改正の趣旨

(1) 生物多様性 神戸プラン 2020

生物多様性 神戸プラン 2020（以下、「神戸プラン」という）は、「生物多様性基本法」に基づく生物多様性地域戦略として、また、神戸市環境基本計画の個別計画として平成23年2月に策定した。神戸プランの目標年次は平成32年度（2020年度）であるが、「概ね5年後に効果・課題を検証し、必要な見直しを行う」としており、平成27年度が策定後5年となるため、国等の動向、市における課題などを踏まえ、平成26年度及び27年度の2か年かけてプランを見直す。

(2) 神戸版レッドデータ 2010

神戸版レッドデータ 2010（以下、「レッドデータ」という）は、これまでに環境影響評価の審査等を通じて蓄積してきた動植物データを基に、最新の知見を盛り込み、平成22年8月に公表した。レッドデータには、希少な野生動植物をランク分けしたレッドリスト、生物多様性の保全上特に注意すべき外来生物等を示したブラックリスト等を記載している。レッドデータの情報は神戸プランの進行管理に活用するなど、レッドデータと神戸プランは密接不可分の関係にあるため、神戸プランの改正とあわせて、フォローアップ調査の結果や最新の知見を踏まえ、平成26年度及び27年度の2か年かけてレッドデータを見直す。

2 最近の動向

(1) 国

- ・平成23年9月：「鳥獣の保護を図るための事業を実施するための基本的な指針について」告示
- ・平成24年12月：中央環境審議会「外来生物法の施行状況等を踏まえた今後講ずべき必要な措置について」意見具申
⇒ 同意見を踏まえ、「外来種被害防止行動計画」、「愛知目標達成のための侵略的外来種リスト」の策定に向け作業中（平成24年度～）
- ・平成26年3月：「特定外来生物被害防止基本方針」の変更の閣議決定
- ・平成26年4月：「絶滅のおそれのある野生生物種の保全戦略」の策定

(2) 兵庫県

- ・平成23年3月：兵庫県版レッドデータブック2011（地形・地質・自然景観・生態系）作成
- ・平成24年3月：兵庫県版レッドデータブック2012（昆虫類）作成
- ・平成25年3月：兵庫県版レッドデータブック2013【貝類及びその他無脊椎動物（昆虫類、貝類、クモ類を除く無脊椎動物）】作成
- ・平成26年3月：生物多様性ひょうご戦略改定

(3) 神戸市

- ・平成23年3月：神戸市アライグマ防除実施計画更新（平成18年6月策定）
- ・平成23年3月：神戸市ヌートリア防除実施計画更新（平成21年3月策定）
- ・平成23年3月：グリーンこうべ21プランの策定
- ・平成24年4月：六甲山森林整備戦略の策定
- ・平成27年度：神戸市環境基本計画の改定（予定）

(4) その他

- ・神戸プラン策定時に生物多様性地域戦略を策定していた自治体は、7都道府県2政令指定都市のみであったが、現在は23都道府県、11政令指定都市において策定されている。

3 神戸市における主な課題

- (1) 里地・里山における管理不足、不耕作農地の増加
- (2) 侵略的外来生物による生態系への影響
- (3) 在来野生生物（シカ、イノシシ等）による生態系への影響